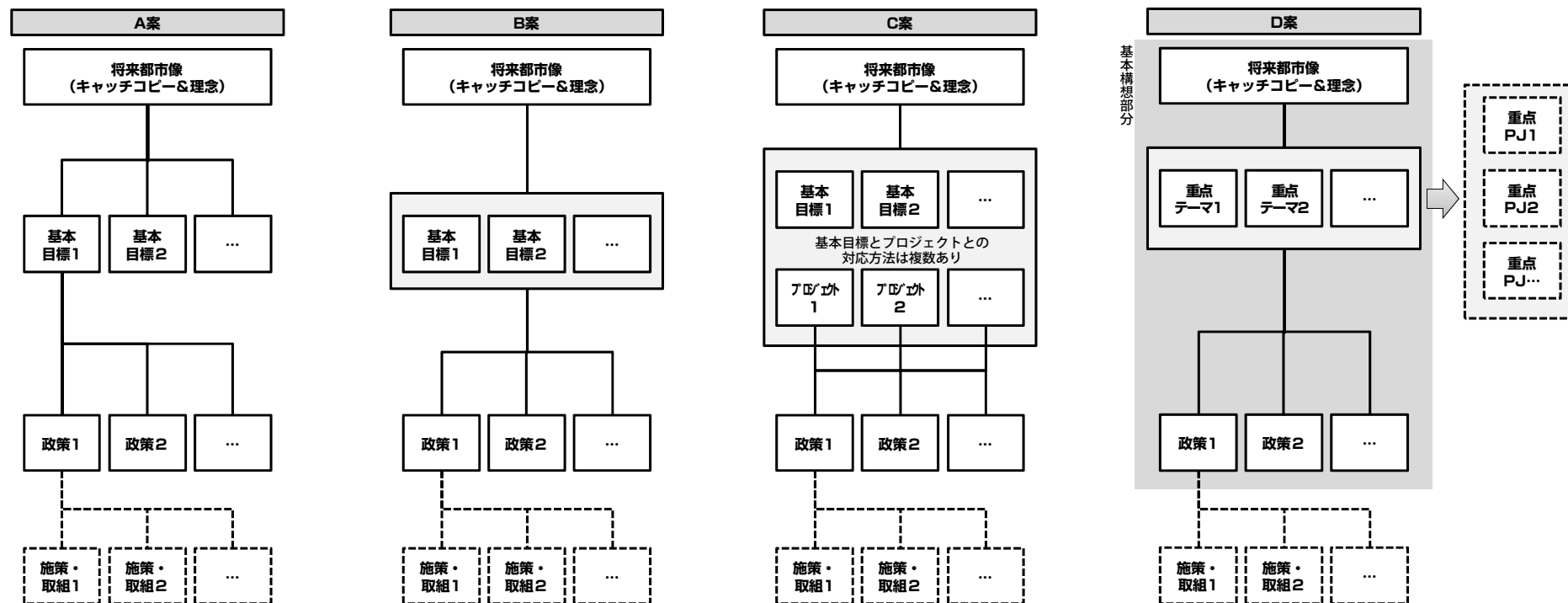


総合計画策定検討にかかるこれまでの検討経過

1. 基本構想の構成について確認

- 基本構想の構成は、重点テーマの考え方を基本構想に盛り込み、対応するプロジェクトを基本計画へ記載する方向(D 案)で検討を行いました。
- よって、第3回審議会では、D 案を基本に、将来都市像及び重点テーマの考え方を整理しています。



■A案

- 基本構想としてスタンダード型
 - ・基本目標と政策が、政策と施策が紐付けられたツリー構造
- 基本目標が政策の目標となるので、基本目標は、あらゆる政策分野を包括する概念である必要がある。

■B案

- 基本目標を並列的に設定した型
 - ・基本目標と政策が紐付いていないので、政策分野にとられない設定や作り込みが可能
- 政策の段で、あらゆる分野を網羅しておけばよい
- 政策の段で、政策として目標や考え方を示しておく必要あり
- 基本目標 - 政策の関係性を明示する必要

■C案

- 基本目標とそれに対応するプロジェクト群を設定した型
 - ・プロジェクトと政策が一对多で対応
 - ・分野横断的な視点での目標設定が必要
- プロジェクトは重点戦略的位置付け
- 政策の段で、あらゆる分野を網羅しておけばよい
- プロジェクトとの関係性を施策・取組みレベルで示す等の対応付けが必要

■D案 (1224協議内容)

- 重点的に取り組む横断的テーマとその考え方を基本構想部分に記載し、対応するPJを基本計画部分に記載
 - ・横断的テーマ群の下層に、政策が一对多で対応
 - ・分野横断的な視点での目標設定が必要
- プロジェクトは重点戦略的位置付け
- 政策の段で、あらゆる分野を網羅
- プロジェクトと施策との関係性を対応付け

2. 将来都市像の検討

新たな時代に向けた新しいまちづくりの理念とイメージを検討し、提案します。以下では、将来像を検討していくための社会的な背景や市内の動向、市民の意識、注意すべき点などを整理しています。これらの要素を踏まえて、具体的設定を行います。

2.1 長浜市を取り巻く状況

社会の潮流

- 人口減少・少子高齢化の進行
- ライフスタイルや価値観の多様化
- 人との繋がりやコミュニティの希薄化
- 出産・子育てへの支援の重要性の高まり
- グローバル化の進展や、都市間連携の拡大
- 地域経済の低迷
- 地震や原子力災害への対応
- 情報化、ICT化の進展
- 高い魅力、競争力のある観光地形成、インバウンド観光の隆盛
- 地方財政の逼迫、さらなる社会保障費の増大

他都市と比較した長浜市の特性

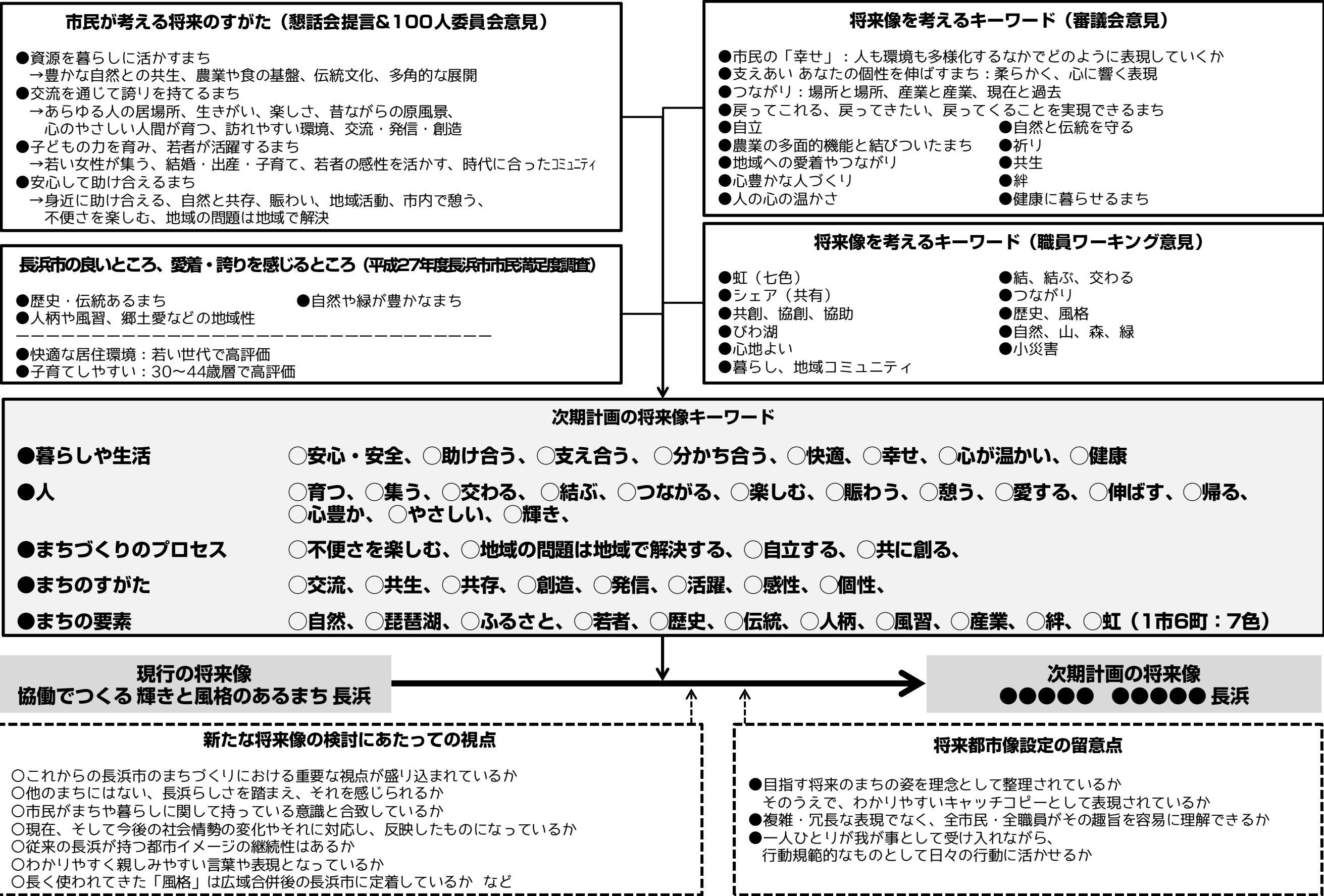
- 住環境、医療・福祉基盤が充実
 - 住宅延べ床面積や、介護老人福祉施設・介護老人保健施設定員数、病院・一般診療所病床数や都市公園面積など
- 人口増加と定着、財政面が課題
 - 出生数や転入・転出人口比率、課税対象所得、地方税収入額、財政力指数、新設住宅着工戸数など

長浜市のこれからのまちづくりの方向性

- 1市6町合併を踏まえ、未来志向で一体感のあるまちづくりの推進
- 自治体と住民が意識を共有し、連携協働して、魅力・活力を高めるまちづくりの推進
- 少子高齢化の進行、若者世代を中心とした人口流出の打開
- 都市ブランド力の向上とプロモーションによる、定住と観光誘客の促進
- 多様な価値観、生活スタイルを共有した多文化共生社会の実現
- 都市基盤の長寿命化と再整備、コンパクトで効率的な都市機能の実現
- 子育て世代に「選ばれるまち」「住み続けたいまち」の実現
- 「楽しむ・働く・産む・教える・暮らす」などの視点において、各ライフステージに応じた切れ目のない支援の実現
- 住民同士のつながりや地域活動の強化、地域ニーズや課題の解決に向けた体制の整備
- 地域に受け継がれる有形無形の資源（伝統・歴史・文化・知恵・信仰心など）の継承
- 地域公共交通の確保・維持
- 縮小傾向にある産業規模の改善、経済基盤の構築、六次産業化、特産品化、起業家の支援等、新たな産業創出・雇用創出、次世代産業の育成
- 原子力災害、風水害に備えた自助・共助・公助の体制の確立
- 観光ニーズに対応した、魅力の再発見と創出、資源のネットワーク化、おもてなしの心の醸成、受け入れ体制の整備
- 情報通信環境の整った都市の整備
- 安定的な行財政運営

2.2 長浜市の将来像を設定するためのキーワード

市民意識や意見などを踏まえて、長浜市の将来像を設定するためのキーワード群を抽出すると、以下のように整理することができます。



2.3 基本構想の背景となる長浜市の主要課題と、将来都市像の設定に向けたキーワード

長浜市を取り巻く状況や各種委員会意見などを考慮すると、長浜市の主要課題は以下のように考えることができます。

長浜市の主要課題		将来の方向性
1. 地域の多様性	○旧市街地エリアと周辺部エリア、北部地域と南部地域といった各地域の特性をどのように受け止めていくか。 ○市域の拡大を受けて、地域の役割や地域間の公平性をどのように考えていくか。	○まちとまちの調和 ○多様性、多彩、バラエティ ○まちの役割、まちへの貢献 ○まちの基盤構築 ○湖北の本拠、中心として
2. 少子高齢化・人口減少	○高齢化率の上昇と子どもの減少をどのように改善していくか。 ○高齢者の力をどのように活かしていくか。 ○人口減少を受けて、地域活力をどのように維持・向上させていくか。	○人が活きる・人を活かす ○誰もが活躍 ○地域が元気・人が元気 ○地域を育てる・人を育てる ○人に選ばれる ○地域を守る・人を守る
3. 観光・交流	○各まちの魅力をどのように発見・整理し、楽しみのコンテンツとして打ち出していくか。 ○地域の受入体制をどのように整備するか。	○長浜の魅力、各まちの魅力 ○もてなす・おもてなしの心 ○魅力の再生と創造 ○資源の連携・人の連携 ○まちを楽しむ・味わう ○多様な文化・国際感覚 ○情報収集・整理・発信
4. 産業・文化	○新たな産業基盤づくり（誘致、創業など）にどのように取り組んでいくか。 ○市内の産業をどのように活性化していくか。 ○業種間連携など、新たな芽をどのように育んでいくか。 ○後継者をどのように育てていくか。 ○価値や感動は誰が必要としているのか。	○しごとを創る・心を創る ○共に創る、協力して創る ○ものづくり・ことづくり・ひとづくり ○力を結集する・光る ○息づく多文化を活かす ○新産業の育成 ○新エネ、再生可能エネの推進 ○遺産（伝統・風習）を受け継ぐ・磨く
5. コミュニティや自然	○地域をどのようにして維持していくか。 ○地域でコミュニケーションを無理なく図れる仕組みはあるか。 ○有事の際に、地域で自分たちの身を守ることができるか。 ○自然や風土・文化を守り・育て・受け継いでいけるか。	○つながりとふれあい ○まちの、ひとの輪、環、和 ○まちとひとの自立・自律 ○まちへの、人への愛・愛着 ○生き生きと暮らす、幸せ ○心の奥にある原風景、イメージ ○(ふるさとへ)帰る、還る、孵る ○固有資源 →琵琶湖、竹生島、余呉湖、賤ヶ岳

3. 将来都市像のキャッチコピー案

3.1 第2回審議会意見

- ①湖北の大地と人が織りなす創造都市 長浜
- ②びわ湖と森に抱かれた人きらめくまち 長浜
- ③びわ湖と森に抱かれた創造都市 長浜
- ④気高くやさしくおもしろく 人きらめくまち 長浜
- ⑤やっぱり帰りたい長浜・・・よう、もんでごんせ
- ⑥活力があり 人にやさしく 住み続けたいまち 長浜
- ⑦豊かな自然に育まれ 生き生きと暮らせるまち 長浜
- ⑧支え合い あなたの個性を伸ばすまち 長浜
- ⑨●●●● ●●●● 夢ふる郷 長浜

3.2 事務局検討案

- ①交流・共創都市 長浜
→各まちや市内外の人との交流・交感によって創られる都市
- ②伝統と革新が奏でる誇り 長浜
→古いもの・受け継いできたもの（伝統）と新しいもの・生み出していくもの（革新）が互いに交じり合うことで、アイデンティティや誇りが生まれる都市
- ③来たれ湖北の本陣 長浜
→湖北の本拠地となること、本拠地となった長浜に人が訪れること、という2つの意味を込めて
- ④琵琶湖と森がつなぐふるさと 長浜
→雄大な水と緑に囲まれ、その間で暮らしを営んできた長浜の環境を表現。ふるさととは、人が・心が帰る場所でありたいという意味を込めて
- ⑤7つの虹が彩る個性 長浜
→1市6町合併を経て、それぞれのまちが育んできた文化や風土といった個性・特色を活かしながらも、それらが合わさって1つの長浜として魅力を放つまち
- ⑥水が運ぶ○○ 道が運ぶ○○
→交流・継承・発展を水の流れ・道の流れになぞらえて表現
- ⑦支えあい 分かち合い 長浜愛
→人と人が支えあい、幸福と困難を分かち合って暮らしていくことで、地域へ愛着や人への愛が育まれていくまち
- ⑧賑わい 交わり 輝く長浜
→市内外との交流を通して人が交わり、まちが賑わい、活気づくまち
- ⑨自ら立ち（自立）自ら進む（自律）
→暮らす個人として、まちの総体として、自ら立つことができ、進む方向を自ら決めて歩いていくまち
- ⑩人と未来を祈るまち ながはま
→人やまちの将来、未来を想うことを観音文化になぞらえ「祈り」という文言で表現